



関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	原価計算論Ⅰ・Ⅱ、経営組織論Ⅰ
教科書	渡邊康夫「図解 管理会計入門」(東洋経済新報社)
補助教材等	プリント
学習上の留意点	
<p>経営組織論の講義では、後期に、組織の管理について学習する。特に、組織の管理手法として重要性の高い管理会計について学習する。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>専門科目に入ると、初めて聞く内容が増えてきて理解するのも大変になります。この講座では、教科書に出てくる難解な内容をできるだけかみくだいて説明したり、身の回りの具体的なものに例えて説明することを心がけて授業を行う予定です。進む進度もすこしゆっくりめに設定しています。</p>	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	0 ガイダンス 1 CVP分析-感度分析- 2 予算差異分析	・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。 ・CVP分析を応用し、業績を予測することができる。 ・予算を設定できる。 ・予算と実績の差異分析ができる。	(予習) どのような場面で適用できるかを理解すること (復習) 課題や授業終了後の練習問題
2			
3			
4	3 事業部別業績管理 4 振替価格	・事業部長の業績の測定ができる。 ・授業部自体の業績測定ができる。	(予習) どのような場面で適用できるかを理解すること (復習) 課題や授業終了後の練習問題
5			
6			
7			
8	<b>中 間 試 験</b>		
9	答案返却・解答解説 5 業務的意思決定	・セグメントの廃止の可否 ・受注の可否 ・通過加工の可否 ・部品の自製か購入か	(予習) どのような場面で適用できるかを理解すること (復習) 課題や授業終了後の練習問題
10			
11			
12	6 活動基準原価計算 7 バラnst・スコアカード	・ABCやABMでのコスト・ドライバーの役割を理解できる。 ・バラnst・スコアカードの役割について理解できる。	(予習) どのような場面で適用できるかを理解すること (復習) 課題や授業終了後の練習問題
13			
14			
	<b>期 末 試 験</b>		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・全体の学習事項のまとめが理解できる。	
<b>総 学 習 時 間 数</b>			45 時間
<b>講 義</b>			30 時間
<b>自 学 自 習</b>			15 時間